

理科の学習について（第1学年）

1 理科の目標

自然の事物・現象に関り、理科の見方・考え方を働かせ、見通しをもって観察、実験を行うなどを通して、自然の事物・現象を科学的に探究するために必要な資質・能力を次の通り育成することを目指す。

- (1) 自然の事物・現象についての理解を深め、科学的に探究するために必要な観察・実験などに関する基本的な技能を身に付ける。
- (2) 観察、実験などを行い、科学的に探究する力を養う。
- (3) 自然の事物・現象に進んで関わり、科学的に探究しようとする態度を養う。

2 学習計画

1 学期	2 学期	3 学期
○自然の中にあふれる生命 ○いろいろな生物とその共通点 ・植物の特徴と分類 ・動物の特徴と分類 ○身のまわりの物質 ・いろいろな物質とその性質	○身のまわりの物質 ・いろいろな気体とその性質 ・水溶液の性質 ・物質のすがたとその変化 ○光・音・力による現象 ・光による現象 ・音による現象	○光・音・力による現象 ・力による現象 ○活きている地球 ・身近な大地 ・ゆれる大地 ・火をふく大地 ・語る大地

3 評価の観点 評価の資料

観 点	学習活動及び評価方法
知識・技能	自然の事物・現象についての基本的な概念や原理・法則などを理解するとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身に付ける。 (観察や実験の取り組みの様子、定期テスト 等)
思考・判断・表現	自然の事物・現象から問題を見だし、見通しをもって観察、実験などを行い、得られた結果を分析して解釈し、表現するなど、科学的に探究する。 (提出物の内容、定期テスト 等)
主体的に取り組む態度	自然の事物・現象に進んで関わり、見通しをもったり振り返ったりするなど、科学的に探究する。 (提出物の内容、授業への取り組みの様子 等)